
唄君の喰き 1

ハシルケンシロウ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

唄君の咳き

1

【著者名】

ハシリケンシロウ

N7386A

【あらすじ】

元横浜一のヘボバンドのボーカル兼作詞担当が、気まぐれで綴つてみた（歌）詞集（2曲分）です。皆さんも、気まぐれに付き合つてやってください（笑）

(前書き)

歌詞集です。

そういうスタンスでお付き合ってや。

『粉雪』

蘇つてくれ

この白いスクリーンの中に

もう一度逢いたいから……

君と初めて逢った夜

粉雪が降っていた

君と別れたあの夜も

粉雪が降っていた

特別な日にはいつも宙に舞っていた
もう居ない君の幻を映すスクリーン

蘇つてくれこの白いスクリーンの中に
どうしても君に逢いたいから

蘇つてくれこの白いスクリーンの中に
一言君に伝えたい事があるから……

君と過ごした日々を今

粉雪の中で

大切な思い出として

想い浮かべる

君との記憶を呼び戻す黒い空を照らす白いスクリーン

蘇つてくれこの白いスクリーンの中に
もう一度逢いたいから

蘇つてくれこの白いスクリーンの中に
たつた一言伝えたいから……

蘇つてくれこの白いスクリーンの中に
いつも強く強く願った
蘇つてくれこの白いスクリーンの中に
幻でもいいもう一度

粉雪の中を行く人の群れの中

君の姿が見えた気がした
人の群れの中を行く君に
力一杯強く叫んだ

「ありがとう さよなら」

と

時はまた動き出す
新しい春に向かって……

『捕手』

チームを操り相手を仕留める
ピッチャーなんかマリオネットさ
グランド全ての権限握る
いいポジションだぜキャッチャーは！

暴投に備えてベースカバー

一球一球忙しい

しかも俺にはカバーがねえし
それでも笑顔は絶やせねえ！

「だけど涙が出ちゃう

だつて人間（男の子）だもん」

ピッチャー操り三振を取る

俺はチームの大黒柱だ

ゲームの流れの全てを操る

いいポジションだぜキャッチャーは！

フォークボールがキン〇マ直撃
それでもプレイは止められねえ……

「だけど涙が出ちゃう
だつて男の子だもん」

痛いし暑いし疲れるし

根性無しには勤まらねえ！

チームを操り相手を仕留める

監督なんか目じゃねえぜ！

いいポジションだぜキャッチャーは！

いいポジションだぜキャッチャーは！

(後書き)

お忙しい中お手数をおかけしました（――）

良ければ感想をお寄せ下さい（――）

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7386a/>

唄君の喰き 1

2010年12月10日07時02分発行